

- 本事業は、健康経営や働き方改革に関心のある都市部企業社員の滞在を伴う大子町への訪問を促進させる。
- 誘客にあたり、森林セラピーを中心とした多様な企業向け滞在プログラムの造成・発信・顧客獲得を実施する。
- 飲食・宿泊事業者、及びセラピーメニューの提供の中核を担うガイドの人材育成も事業内で行う。
- メニュー開発・人材育成は先進地域や都市部企業と協働して、町外のネットワーク・知見を活用した事業とする。

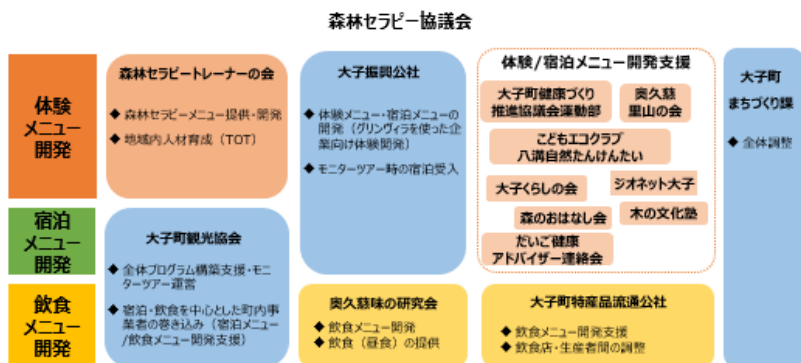
## 茨城県大子町



【採択年度】  
令和3年度

【事業実施期間】  
令和3～4年度

## 【実施体制】



## 【特徴的な取組】

- ユーザーでもある都市部企業と協働するワークショップを開催して、マーケットインな取り組みで宿泊・滞在プログラムを構築する。
- 森林セラピー先進地との協働を通じたTraining of Trainer (ToT)の実施によって、地域内部における森林セラピートレーナー育成システムを構築する。



ワークショップのイメージ



ToTのイメージ

## 【取組内容】

- 都市部企業向けの森林セラピープログラムを磨き上げることで、地域への訪問・宿泊・消費を促し、地域経済に貢献することを目的とする。実際のターゲットとして想定する都市部企業と協働してプログラム構築を図ることプログラムのユーザーとなる都市部企業と協働してプログラム構築を図ることで、実際のユーザーニーズを映したマーケットイン型の事業造成を目指す。
- また、森林セラピーの中核となる森林セラピーウォークを提供する人材育成も内部で実施できるレジリエントな体制構築を目指し、Training of Trainer (TOT)を実施する。外部講師に依存した育成体制ではなく、講師を担える人材も育成していくことで、人材育成も内生化した持続性の高い事業向上とする。
- これらのプログラム造成を通じて、働き方改革や健康経営への取組みの一環として、企業社員のメンタルヘルス対策やモチベーションの維持、生産性の向上に貢献できる町となることを目指す。



森林セラピーガイド(女性も多い)



セラピーの食開発も企画

## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約